

東武桐生線（太田駅～赤城駅間） 利用促進にかかる社会実験の結果について

○平成30年11月から12月までの2ヶ月間実施した東武桐生線社会実験について、利用者数（東武鉄道提供）とアンケート調査結果（単純集計）について報告します。

1 助成金の申請状況について

(1) 特急券利用申請総枚数及び助成金予定総額等（確定値）

- ①特急券利用申請総枚数 **3,111枚**
- ②助成金総額 **1,393,760円**

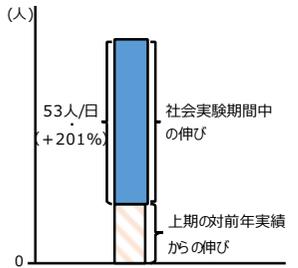
2 東武桐生線及び特急りょうもうの利用者数への効果について

○社会実験期間中の効果として、

- ▶東武桐生線（太田駅～赤城駅間）の特急りょうもうの利用者数が**53人/日、+201%**増加した。
- ▶東武桐生線（太田駅～赤城駅間の特急りょうもう停車相互駅間）では**定期外の利用者数が47人/日、+14%**増加した。

(1) 東武桐生線（太田駅～赤城駅間）の特急りょうもうの利用者数

上期（H30.4～9）における対前年実績の伸び率を差し引いても、一日あたり53人増加する効果があり、+201%という大幅な利用につながった。



上期における対前年実績との比較
<一日あたり平均利用者数>

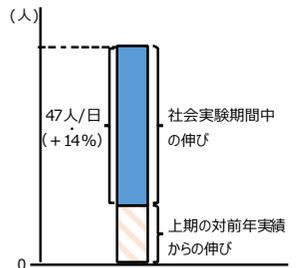
(参考)

	(人/日)
	前年同月と比較した増加数
11月	+60
12月	+52

実験実施月における前年同月との比較
<一日あたり平均>

(2) 東武桐生線（特急りょうもう停車相互駅間）の定期外利用者数

上期（H30.4～9）における対前年実績の伸び率を差し引いても、一日あたり47人増加する効果があり、+14%の利用につながった。



上期における対前年実績との比較
<一日あたり平均利用者数>

(参考)

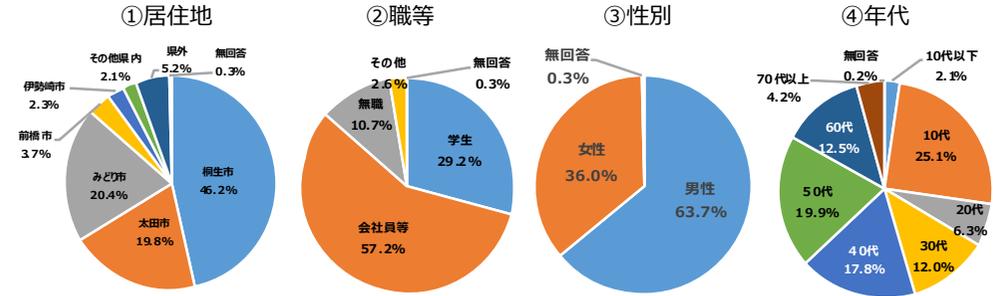
	(人/日)
	前年同月と比較した増加数
11月	+61
12月	+65

実験実施月における前年同月との比較
<一日あたり平均>

3 アンケート調査結果（単純集計）について（アンケート有効回答数383件）

- ▶通勤・通学で複数回利用した方の申請が多かった。
- ▶沿線3市にお住まいの方が多数を占め、高校生だけでなく、**会社員等の参加も多かった。**
- ▶普段、自動車を利用している方の参加も半数近くを占め、**実験継続を望む声は9割超**あった。

(1) 参加者の属性

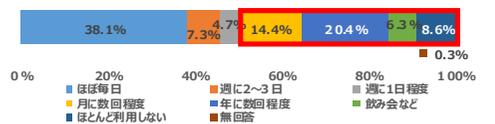


(2) 利用の状況等

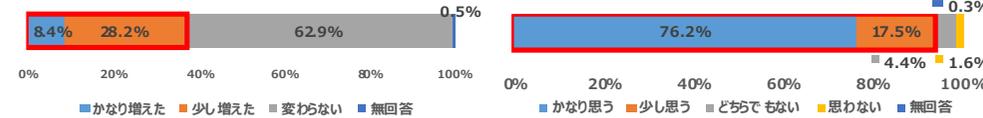
① 普段の移動手段



② 実験前の東武桐生線の利用状況



③ 実験期間中の東武桐生線の利用回数



④ 実験の継続希望



⑤ 今後も利用する場合の特急料金



⑥ 主な意見

- ・本数を増やしてほしい
- ・通勤、通学時間帯の車両数を増やしてほしい
- ・申請が面倒（特急券購入なしで利用できるようなしてほしい）
- ・新桐生駅のバリアフリー化
- ・時間の有効活用ができた
- ・実験期間中利用しやすかった
- ・無料駐車場を備えてほしい
- など

4 今後について

本社会実験の実施により、東武桐生線利用促進に一定の効果があったと認められることから、この機運を逃すことなく、今後の取組について、東武鉄道と協議を重ねてまいります。